

所管課		健康長寿部保険年金課													
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策								
	第2章 共生共感都市			08 社会保障			02 国民年金制度を適正に運用する								
事業：国民年金事業													整理番号	0127	
目的	法定受託事務を中心に効率的かつ効果的な事務処理を行い、市民の老後の生活基盤の安定が図れるように年金受給権確保のための事業を推進する。														
目標	公平・平等の観点から、法定受託事務の根幹となる免除申請等に係る所得状況等把握の適正化に努め、100%補足すること。														
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		4,607		コスト情報・評価	総コスト（千円）		26,718		総合評価	A	妥当性	A		
	財源内訳	一般財源		0		内訳	事業費		4,607			効率性	A		
		国庫支出金		4,607			人件費		22,111			有効性	A		
		地方債		0			公債費		0		法定受託事務を効率的かつ効果的に 行っている。				
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		239						
							世帯あたり(円)		565						
貢献度	施策に対する 事業貢献度		A		根拠	法定受託事務を効率的かつ効果的にやっている。									
今後の方向性	今後も、公平・平等の観点から、法定受託事務の根幹となる免除申請等に係る所得状況等把握の適正化に努め、100%補足する。														

事業優先順位		1	細事業:資格給付事業				整理番号		01		
目的		法定受託事務を中心に効率的かつ効果的な事務処理を行い、市民の老後の生活基盤の安定が図れるように年金受給権確保のための事業を推進する。									
目標		公平・平等の観点から、法定受託事務の根幹となる免除申請等に係る所得状況等把握の適正化に努め、100%補足すること。									
事業実施主体		直営	事業開始年度	昭和47年度以前	根拠法令	国民年金法・国民年金法施行令・国民年金法施行規則					
事業費・財源			平成25年度	平成24年度	比較	コスト情報・従事職員数			平成25年度	平成24年度	比較
	事業費(決算額)(千円)		4,607	4,584	23		総コスト(千円)		26,718	26,802	-84
	財源内訳	一般財源	0	0	0		内訳	事業費	4,607	4,584	23
		国庫支出金	4,607	4,584	23			人件費	22,111	22,218	-107
		地方債	0	0	0			公債費	0	0	0
		その他特定財源	0	0	0			一人あたり(円)	239	237	2
			0				世帯あたり(円)	565	568	-3	
			0				参考	職員数(人)	2.90	2.80	0.10
			0				再任用職員数(人)	0.00	0.00	0.00	
今後の方向性		今後も、公平・平等の観点から、法定受託事務の根幹となる免除申請等に係る所得状況把握の適正化に努め、100%補足する。									
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	原則20歳以上60歳未満の人で国民年金以外の年金制度に加入していない人						
	A	A	A								

事業：国民年金事業

国民年金制度は昭和34年に発足して以来、着実に発展をとげ、昭和60年の公的年金制度の大改正による基礎年金の導入を経て、国民皆年金が実現した。また、平成22年1月1日、社会保険庁が廃止され公的年金業務を担う組織として日本年金機構が発足した。本格的な高齢社会の到来を迎え、国民年金制度は国民の老後の所得保障の中核を担う制度として果たす役割は一層重要なものになってきている。この国民年金制度の運営においては、市町村の事業に対する効率的かつ効果的な事務処理の実施が求められている。

本市においては、市民の老後の生活基盤の安定を図るため、資格適用促進に積極的に取り組むなど市民の年金受給権確保のために次の事業を推進した。

1. 被保険者の適用の推進

年金事務所との協力連携のもとに、20歳到達者の完全適用をはじめとする未加入者の適用推進に努めた。

2. 保険料の免除の適正化

保険料の免除（法定免除・申請免除）および学生納付特例などの適正化に努めた。

3. 広報活動等の推進

国民年金制度に対する正しい知識と理解を深めるため、積極的な広報活動を行った。

年度末における国民年金の被保険数等は、下記の細事業：資格給付事業のとおりである。

細事業：資格給付事業

1. 被保険者数

（単位：人）

第1号強制	第1号任意	第3号	合計
15,433	338	9,147	24,918

2. 適用（加入）状況

（単位：人）

第1号強制						
学 生	適用もれ	20歳到達	第2号から 移行	第3号から移行及び 任意加入から移行	外国からの 転入	合 計
353	29	669	2,162	895	88	4,196

3. 免除状況

（単位：人）

免除被保険者数							
法定免除	申請免除				学 生	若 年 者	合 計
	全 額	3/4 免除	1/2 免除	1/4 免除	納付特例	納付猶予	
1,292	2,424	327	204	65	2,151	592	7,055

4. 裁定請求状況

ア. 基礎年金等（市受付分）

年 金 の 種 別	請 求 件 数
老 齢 基 礎 年 金	21件
老 齢 年 金・通 算 老 齢 年 金	0件
障 害 基 礎 年 金	45件
障 害 年 金	0件
遺 族 基 礎 年 金	1件
寡 婦 年 金	0件
死 亡 一 時 金	7件
合 計	74件

イ. 福祉年金

年 金 の 種 別	請 求 件 数
老 齢 福 祉 年 金	0件